

2019年度研修計画(4～6月開催分)

| | 研修 番号 | テーマ | 開催日時 | | 参加条件 レベル | 定員 | ねらい | 主な内容 | 講師(敬称略) | 受講料 | 申込 締切 |
|------|----------|---|------|-------------------------|---------------------------|------|---|---|--|--|----------|
| 看護研究 | 1202 | 看護研究 ーパート1ー 臨床における 看護研究の 基本を学ぼう | 4/23 | (火) 10:00 ～ 16:00 | 研究に関する 基礎的知識を 有するもの | 150名 | ・看護現場の業務の中から看護研究の重要性を理解し、研究のプロセスや概念・倫理を学ぶ。 ・看護研究に必要な基本的知識を理解し、その方法を学ぶ。 | ・臨床における看護研究の意義 ・看護研究における倫理・研究依頼書(同意書)の書き方、倫理審査に必要な文書作成と倫理的配慮の書き方 ・文献検索方法、良い引用・参考文献の見分け方と書き方の実際 ・インターネットによる文献検索・必読書の紹介 ・研究計画書の作成 ・量的・質的研究の結果のまとめ方と抄録の書き方 | 富澤 弥生 (東北福祉大学) | 会 員 3,000 円 非会員 6,000 円 | 3/22 |
| | 1203 | 看護研究 ーパート2ー 量的研究の 進め方 | 6/8 | (土) 10:00 ～ 16:00 | 研究に関する 基礎的知識を 有するもの | 150名 | ・量的看護研究の基礎から、研究に必要なデータ収集と分析方法について学ぶ | ・量的研究の特徴と目的 ・量的研究方法のプロセス ・量的研究における倫理的配慮 ・調査票(アンケート用紙)を用いた調査の基礎知識 ・調査票(アンケート用紙)の作成とデータの種類にあった集計方法 ・データ分析と結果の解釈 | 高田 望 (東北大学大学院医学系 研究科) | 会 員 3,000 円 非会員 6,000 円 | 5/7 |
| 看護管理 | 1220 | 看護補助者の 活用推進 のための看護 管理者研修 | 5/30 | (木) 10:00 ～ 16:00 | 看護師長 相当以上 | 100名 | 効率的な業務運営と良質な看護サービスの提供を目的とした看護補助者の業務範囲や教育および就労環境における看護補助者体制整備の一助となる。 | 日本看護協作成DVD視聴 ・看護補助者の活用に関する制度の理解 ・看護職員との連携と業務整理 ・看護補助者の雇用形態と処遇 ・看護補助者の育成・研修・能力評価 (小ワークと演習110分) ※演習のための事前課題(所属施設の看護補助者体制に関する課題、等)を予定しています。詳細は受講決定通知でお知らせします。 ※診療報酬「急性期看護補助加算と看護補助加算」の所定の研修に該当する研修です。 | 日本看護協 作成DVD 研修 (演習あり) 演習支援: 武田 幸子 (医療法人医 徳会真壁病 院 看護部 長) 久保 よう子 (宮城県看護 協会 認定看 護管理者教 育課程 専任 教員) | 会 員 3,000 円 非会員 6,000 円 | 4/22 |

※会場は全て「宮城県看護協会会館・看護研修センター」です。